

合同研究発表会
日本エネルギー学会関西支部 第61回研究発表会
石油学会関西支部 第25回研究発表会

- 日 時：2016年12月9日（金）9：00～19：30
- 会 場：京都大学桂キャンパス（京都市西京区京都大学桂）
http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_k.htm
桂ホール（特別講演，口頭発表，ポスタープレビュー），桂ラウンジ（ポスター発表）およびカフェアルテ（懇親会）
- 交 通：阪急京都線桂駅下車 市バス西6系統または京阪京都交通バス20（または20B）系統 京大桂キャンパス前 下車

プログラム

（口頭発表は，15分講演：発表11分・質疑応答3分・交代1分。10分講演：発表7分・質疑応答2分・交代1分。ポスタープレビューは2分；○印は発表者）

【開会の辞】（9：00～9：05）（桂ホール）

【研究発表】（9：05～9：55）（桂ホール）

1. レニウム触媒を用いた含酸素ヘテロ環化合物合成
(関西大化学生命工) ○山下耕司，梅田 壘，西山 豊
2. 低温合成チタン酸ナノチューブを触媒として用いたグルコースからのHMF転換反応
(阪大院基礎工) ○太田 岬，廣田雄一朗，内田幸明，西山憲和
3. グラフト法で調製した担持Zr触媒上でのMPV反応活性
(神戸大院工) ○藤本智紀，桶本篤史，谷屋啓太，市橋祐一，西山 覚
4. 高効率酸化触媒プロセスの創生に基づく環境調和型酸素酸化反応の開発
(阪府大院工) ○松井駿祐，董春萍，野元昭宏，植畷陸男，小川昭弥

【研究発表】（10：00～10：50）（桂ホール）

5. ベンズアミノレーション反応を利用した新規拡張パイ共役分子の合成
(関西大化学生命工) ○清水祐児，梅田 壘，西山 豊
6. パラジウム触媒を用いた分子内脱水素環化による縮環フラン類の合成
(阪大院工) ○戒田裕行，平野康次，佐藤哲也，三浦雅博
7. 地下孔隙環境における二酸化炭素の電気化学的微生物メタン変換
(国際石油開発帝石技術研究所) ○前田治男，五十嵐雅之，小林 肇
8. 微弱発光計測による石炭自己発熱性評価の試み
(四国総合研究所) ○高橋克征，安藤秀彰

【特別講演】（10：55～11：45）（桂ホール）

「水素をつくる・はこぶ・ためる・つかう～CO₂フリー水素エネルギー実現への取組み～」

原田英一氏（川崎重工業株式会社 技術開発本部 水素チェーン開発センター センター長 執行役員）

【ポスタープレビュー】（11：50～12：30）（桂ホール）

<休憩>（12：30～13：20）

【ポスター発表】（13：20～14：20）（桂ラウンジ）

- P1. 銅触媒を用いた求電子アミノ化試薬によるビニルシランのアミノホウ素化
(阪大院工) ○加藤宏大，平野康次，三浦雅博
- P2. 銅触媒を用いたスチレンの酸化的 vic-ビスホスフィン化
(阪大院工) ○奥川祐登，平野康次，三浦雅博
- P3. BPO-(PhSe)₂ 複合系を用いたメタルフリープロセスによる内部アルキン類への異種ヘテロ原子官能基同時導入法の開発
(阪府大院工) ○三原慧，佐伯智和，野元昭宏，小川昭弥
- P4. Mo 酸化物ナノ粒子を内包した球状中空シリカ粒子の合成とエポキシ化反応への応用
(阪大院工) ○古市尚之，桑原泰隆，関 浩幸，山下弘巳
- P5. 液相中の無機物と低品位炭素資源の酸化還元反応を利用した高効率発電
(京大院工) ○西浦誉晃，蘆田隆一，河瀬元明

- P6. 湿式酸化前処理を施した褐炭からのコークス製造
(京大院工) ○橋本篤, 蘆田隆一, 河瀬元明
- P7. ベンゾフェノン置換メチレンシクロプロパンの”励起状態 C-C 結合開裂 - 発光”現象
(阪府大院工, 阪府大 RIMED) ○高島啓太, 松井康哲, 太田英輔, 池田 浩
- P8. 赤色光に応答するプラズモニック光触媒の合成と評価
(近畿大院総合理工) ○八木稜祐, 田中淳皓, 橋本圭司, 古南 博
- P9. 固定床流通型反応器を用いた芳香族アルデヒドの光触媒的還元反応
(近畿大院総合理工) ○橋 政志, 中西康介, 福井誠, 田中淳皓, 橋本圭司, 古南 博
- P10. 流通型光触媒反応器によるアルキンの部分水素化
(近畿大院総合理工) ○幸田秀紀, 田中淳皓, 橋本圭司, 古南 博
- P11. 電極触媒を用いる水中硝酸イオンと有機化合物の同時物質変換
(近畿大院総合理工) ○山田裕貴, 田中淳皓, 橋本圭司, 古南 博
- P12. グリセリンの水素化分解による 1, 3-プロパンジオールの合成
(関西大院理工) ○多月康輔, 平田佳也, 佐野 誠, 鈴木俊光, 三宅孝典
- P13. Metal-organic Framework の合成とその用途
(関西大院理工) ○田中直樹, 岡田光正, 佐野 誠, 鈴木俊光, 三宅孝典
- P14. ハロゲン化アルキルによるアレン類のアルキル化反応
(阪大院工) ○佐々木惟莉亜, 岩崎孝紀, 國安 均, 神戸宣明
- P15. ニッケル触媒によるパーフルオロアレーン, アリールグリニャール試薬, 1,3-ブタジエンとの多成分反応
(阪大院工) ○横山 航, 福岡明日香, 関 欣, 岩崎孝紀, 國安 均, 神戸宣明
- P16. 塩化マグネシウムを触媒とした二酸化炭素とエポキシドからの環状カーボネート合成
(京大院工) ○井口雅貴, 溝江大我, 野木馨介, 藤原哲晶, 寺尾 潤, 辻 康之
- P17. 銅触媒によるアレンの位置選択的ボラホルミル化反応及びシラホルミル化反応
(京大院工) ○沢田あゆみ, 山口達也, 藤原哲晶, 寺尾 潤, 辻 康之
- 【研究発表】 (14:30 ~ 15:20) (桂ホール)**
9. Numerical and Experimental Comparison of Methane Hydrate Dissociation in Pore-scale Flow
(Chung Yuan Christian University) ○ Tzu-Chuang Hsiang, Wu-Yang Sean, So-Siou Shu, Ming-Jer Lee
10. Online estimation of internal resistance and open-circuit voltage of lithium-ion batteries with Temperature Compensation
(Chung Yuan Christian University) ○ Lun Du, Wu-Yang Sean, Bo-Ruei Liang
11. 水共存下における活性炭担持 Zr 触媒上でのシナナムアルデヒドの MPV 還元反応
(神戸大院工) ○赤澤佳奈, 松山智哉, 桶本篤史, 谷屋啓太, 市橋祐一, 西山 覚
12. Rh^{3+} を置換固溶した Ga_2O_3 光触媒を用いた CO_2 の光還元
(京大院工) ○吉川聡一, 寺村謙太郎, 朝倉博行, 細川三郎, 田中庸裕
- 【研究発表】 (15:25 ~ 16:10) (桂ホール)**
13. 可視光照射下における有機基修飾光触媒を用いた化学選択的還元反応
(近大院総合理工) ○福井 誠, 橋本圭司, 田中淳皓, 古南 博
14. ジチエニルケトン-ベンゼン交互共重合体: 外部刺激により不斉が誘起される新規フォルダマー
(阪府大院工, 阪府大 RIMED) ○谷 周一, 大垣拓也, 太田英輔, 松井康哲, 池田 浩
15. 貴金属担持 MoO_3 触媒による水素を還元剤とした常温でのスルホキシドの脱酸素反応
(阪大院工) ○吉村幸紘, 桑原泰隆, 山下弘巳
16. バイオマス由来ガスの触媒燃焼の基礎検討
(長岡技大院工) ○山口恵司, 岡崎正和, 山岸郷志
- 【研究発表】 (16:15 ~ 16:55) (桂ホール)**
17. $Pd@Ag-TiO_2$ 光触媒によるアルキンのジアステレオ選択的部分水素化反応
(近大院総合理工) ○小島矢純, 橋本圭司, 田中淳皓, 古南 博
18. Sr-Fe 系複合酸化物担持 Pd 触媒による NO 選択還元
(京大院工) ○別府孝介, 細川三郎, 朝倉博行, 寺村謙太郎, 田中庸裕
19. Ru-Pt-Sn 三元系担持触媒による酢酸の水素化反応に及ぼす Pt 担持量の影響
(神戸大院工) ○高土大夢, 松本佳樹, 桶本篤史, 谷屋啓太, 市橋祐一, 西山 覚

【特別講演】(17:00～17:50) (桂ホール)

「希少元素使用量減量を指向した自動車排ガス浄化触媒」

田中庸裕氏 (京都大学大学院工学研究科 教授)

【閉会の辞】(17:50～17:55)

【懇親会】(18:00～19:30) (カフェアルテ)

◆参加申込要領◆

(1) 申込締切: 2016年11月25日 (金)

(2) 参加費: 会員・共催団体会員 5,000円, 非会員 10,000円, 学生 2,000円 (いずれも要旨集代, 懇親会費を含む)

(3) 払込方法: 当日, 会場にて申し受けます。

(4) 申込方法: ①氏名, ②会員・非会員・学生の別, ③所属, ④連絡先 (所属先の所在地, 電話, FAX, E-mail アドレス) をご記入のうえ, E-mail にてお申し込みください。メールの標題に「第 61 回研究発表会参加申込」とお書き下さい。

(5) 申込先: 京都大学大学院工学研究科 物質エネルギー化学専攻 藤原哲晶

TEL: 075-383-2517 E-mail: tfuji@scl.kyoto-u.ac.jp